

平成27年度 前期

# 太田南小学校の教育についての 児童・保護者アンケート集計結果



平成27年度 前期 太田南小学校 教育についての児童・保護者アンケート

1 趣 旨

本校の前期学校経営及び教育活動に対する児童と保護者の意見や要望を調査し、今後の学校経営及び教育活動の改善に資する。

2 調査対象

児童全員・児童一人一人の保護者全員

3 調査時期

平成27年7月

4 回収された調査用紙と回収率

児童126人(98.4%)・保護者81名(85.3%)

5 調査内容

学校経営及び教育活動等の実施状況について

## 大仙市立太田南小学校

回答者氏名 \_\_\_\_\_  
 ( 児童名 \_\_\_\_\_ , \_\_\_\_\_ 年 )

- ◇ この調査は、今年度本校の7月までの学校運営や教育活動に対する保護者の皆様の意識を調査し、学校運営等の改善に生かすために行います。
- ◇ ア・イ・ウ・エの中から一つ選んで○をつけてください。  
 ア:よい(満足している・とてもよい状態) イ:まあまあよい(やや満足している・まあまあよい状態)  
 ウ:少し不十分(やや不満・やや悪い状態) エ:不十分(大不満・とても悪い状態)
- ◇ データは統計的に処理され、個人名が公表されることはありません。
- ◇ 7月22日(水)まで、返信用封筒に入れて学校にお届けください。
- ◇ お子さんが二人以上在籍の場合は、一番上のお子さんを念頭に1部の回答で結構です。

**〈楽しく明るい生活〉**

集団生活と自己有用感

- (1) お子さんは、太田南小が楽しいと言っていますか。 (1)    ア    イ    ウ    エ  
 \_\_\_\_\_|\_\_\_\_\_|\_\_\_\_\_|\_\_\_\_\_
- (2) 太田南小の子どもたちの、あいさつの様子はどうですか。 (2)    ア    イ    ウ    エ  
 \_\_\_\_\_|\_\_\_\_\_|\_\_\_\_\_|\_\_\_\_\_

**〈心力の向上〉**

思いやりの心・命の大切さ

- (3) 太田南小の子どもたちは、思いやりの心が育っていますか。 (3)    ア    イ    ウ    エ  
 \_\_\_\_\_|\_\_\_\_\_|\_\_\_\_\_|\_\_\_\_\_

**〈学力の向上〉**

基礎・基本の定着

- (4) 太田南小の教科指導は、基礎的・基本的な内容が定着できるように努めていますか。 (4)    ア    イ    ウ    エ  
 \_\_\_\_\_|\_\_\_\_\_|\_\_\_\_\_|\_\_\_\_\_
- (5) 太田南小の教科の指導について、お子さんは楽しく分かりやすいと言っていますか。 (5)    ア    イ    ウ    エ  
 \_\_\_\_\_|\_\_\_\_\_|\_\_\_\_\_|\_\_\_\_\_
- (6) お子さんは、家庭学習の習慣が、身に付いていますか。 (6)    ア    イ    ウ    エ  
 \_\_\_\_\_|\_\_\_\_\_|\_\_\_\_\_|\_\_\_\_\_

**〈健康の維持増進・体力の向上〉**

健康な体づくり

- (7) 太田南小の給食指導、うがい・手洗いなどの健康指導の取組はどうですか。 (7)    ア    イ    ウ    エ  
 \_\_\_\_\_|\_\_\_\_\_|\_\_\_\_\_|\_\_\_\_\_
- (8) 太田南小の体力の向上についての取組はどうですか。 (8)    ア    イ    ウ    エ  
 \_\_\_\_\_|\_\_\_\_\_|\_\_\_\_\_|\_\_\_\_\_

**〈安全・安心〉**

安全確保・安全教育・防災教育

- (9) 太田南小は、交通事故や自然災害、不審者などから身を守る指導が適切に行われていますか。 (9)    ア    イ    ウ    エ  
 \_\_\_\_\_|\_\_\_\_\_|\_\_\_\_\_|\_\_\_\_\_

**〈組織運営・学校力〉**

キャリア教育推進による総合的な学力の育成

(10) 太田南小では、太田の自然や伝統文化・人材などを活かした活動がされていますか。(10)

ア      イ      ウ      エ  
└──────────┘

(11) 「コラボ・スクール」の取組によって、夢や将来の希望をもったり、挑戦しようとする心が育っていますか。(11)

ア      イ      ウ      エ  
└──────────┘

**〈教職員の資質向上〉**

魅力ある学級経営・学年経営

(12) 太田南小の教職員は、お子さんのことをよく理解していると思いますか。(12)

ア      イ      ウ      エ  
└──────────┘

(13) 太田南小の教職員は、子どもと語り合い、人間的なふれあいを確保し、好ましい人間関係づくりに努めていますか。(13)

ア      イ      ウ      エ  
└──────────┘

**〈開かれた学校づくり〉**

保護者や地域との連携

(14) 太田南小は、保護者の皆様や地域の方々の意見・要望を生かすように取り組んでいますか。(14)

ア      イ      ウ      エ  
└──────────┘

(15) 太田南小は、教育活動や子どもたちの活動の様子を、適切に伝えていると思いますか。(15)

ア      イ      ウ      エ  
└──────────┘

**〈生徒指導・進路指導〉**

組織的な教育相談

(16) 太田南小の教職員は、お子さんの学校生活や心身の健康等について、相談しやすいですか。(16)

ア      イ      ウ      エ  
└──────────┘

**〈教育環境整備〉**

校舎・校地の管理と整備

(17) 太田南小の校舎・校地内の環境は、適切に整備されていますか。(17)

ア      イ      ウ      エ  
└──────────┘

★ その他（自由記述）    ご意見要望等がありましたら、簡潔にお願いいたします。

-----  
-----  
-----  
-----

ご協力ありがとうございました。

## 平成27年度前期学校教育についての児童・保護者アンケート結果について

本校の前期学校経営や教育活動に対する児童と保護者の意見や要望を調査し、今後の学校経営等の改善に活用するため実施した「平成27年度前期学校教育についての児童・保護者アンケート」の結果が出ましたのでお知らせします。

結果の集計に当たっては、各調査項目の回答について

Aとてもそう思う＝4点、Bそう思う＝3点、Cあまりそうは思わない＝2点、全然思わない＝1点と数値化することによって、本校の「よい点（特色）」と「改善の必要がある点（課題）」が明らかになるようにしました。（※3.0点を境目に、それを上回ればプラス評価、下回ればマイナス評価と考えました。）

その結果、保護者アンケートはすべての項目でプラス評価をいただき、本校の今年度前期の学校経営や教育活動に対する取組や、「学校生活の向上」「学力の向上」「特色ある教育活動事業」等について、おおむねご理解をいただけたものと考えております。しかしながら、今後改善を要すると思われる項目もあり、後期の教育計画づくりと実践に活かして参りたいと考えております。

また、児童アンケートは2つの項目がマイナス自己評価でした。「発表すること」「自己有用感」の二つです。この二つは、授業中や学級活動等で自信を付けさせる指導をしていきたいと考えています。

アンケート結果から、評価の高かった項目と、やや低かった項目を、それぞれあげてみました。

〈評価の高かった項目〉 児童評価点3.70以上 保護者評価点3.50以上

児童	・みんなと何かするのは楽しい。	(3.84点)
	・友だちの意見を聞くのが好き。	(3.75点)
	・みんなは、目標に向かってがんばっている。	(3.74点)
	・あなたは、友だちの発表を聞いている。	(3.72点)
	・学校は楽しい。	(3.71点)

保護者	・太田南小の給食指導。うがい・手洗いなどの健康指導の取組はどうですか。	(3.60点)
	・お子さんは、太田南小が楽しいと言っていますか。	(3.54点)
	・太田南小は教育活動や子どもたちの活動の様子を適切に伝えていませんか。	(3.54点)
	・太田南小では、太田の自然や伝統文化・人材などを活用した活動がされていますか。	(3.53点)

〈評価の低かった項目・やや評価の低かった項目〉 児童評価点3.00以下 保護者評価点3.20以下

児童	・あなたは、自分がクラスのため役に立っていると感じることもあるか。	(2.93点)
	・発表するのが好き。	(2.95点)

保護者	・太田南小の子どもたちの、あいさつの様子はどうですか。	(3.15点)
	・太田南小の教科の指導について、お子さんは楽しくわかりやすいと言っていますか。	(3.19点)
	・太田南小の子どもたちは、思いやりの心が育っていますか。	(3.20点)

本校のよさをたくさん見付けてくださっていることをうれしく思えたアンケート結果でした。

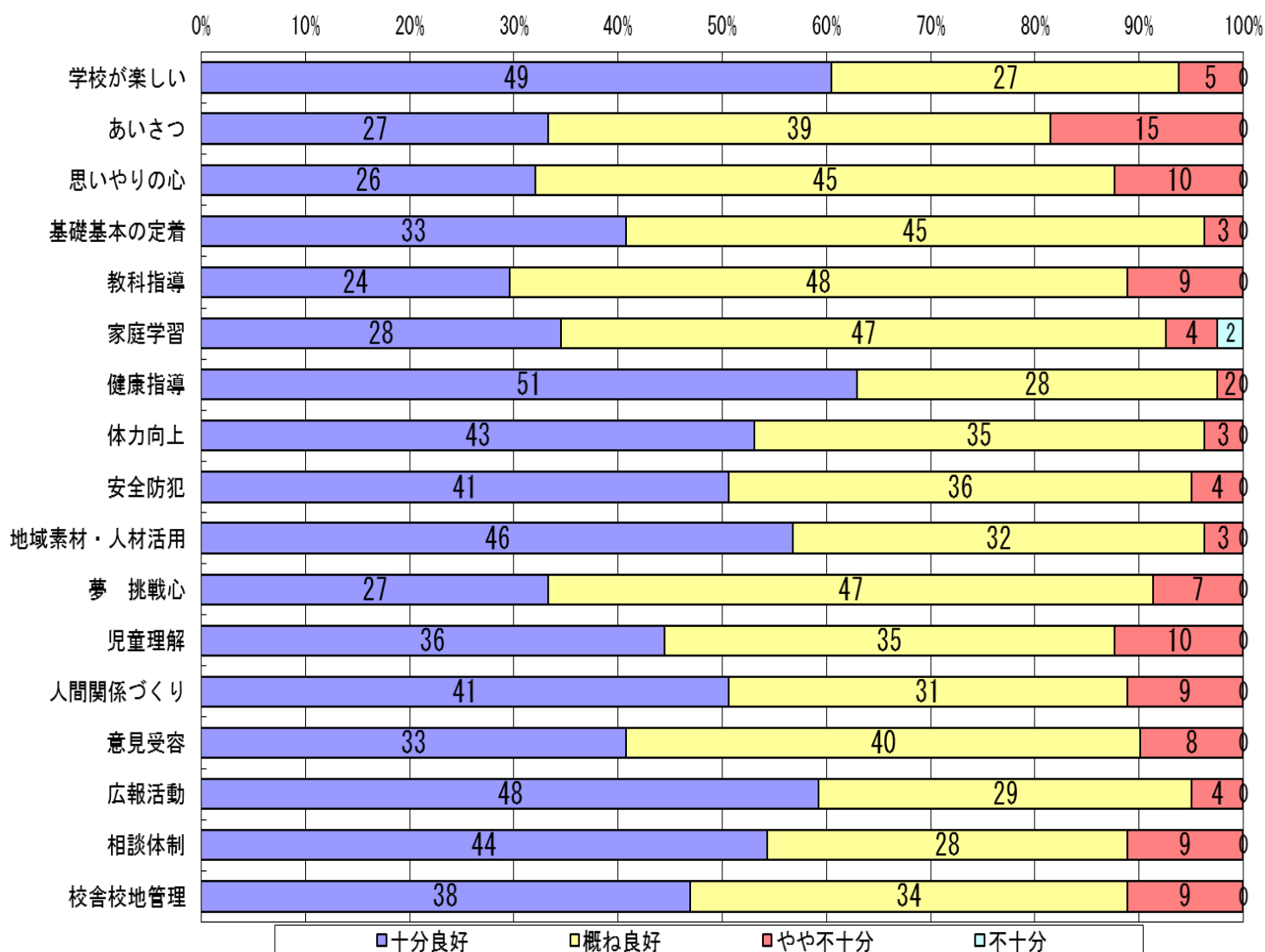
今回のアンケート結果を参考に、本校のよい点については一層の充実を図り、ご指摘のあった点のなかで、できることにつきましては早急に具体的な改善策を講じて参りたいと考えております。

なお、評価の低かった項目や、自由記述でご指摘を受けた内容について、現時点でお答えできるものの一部について、後述の「一緒に考えて進んでいきましょう！」にまとめていますのでお読みください。ご協力本当にありがとうございました。（文責：校長）

## 学校教育に関する「保護者意識調査」 7月 まとめ

全体傾向

[グラフ内の数字は、実人数]



各項目の平均

ア：4点 イ：3点 ウ：2点 エ：1点として計算

学校が楽しい	3.54	地域素材・人材活用	3.53
あいさつ	3.15	夢 挑戦心	3.25
思いやりの心	3.20	児童理解	3.32
基礎基本の定着	3.37	人間関係づくり	3.40
教科指導	3.19	意見受容	3.31
家庭学習	3.25	広報活動	3.54
健康指導	3.60	相談体制	3.43
体力向上	3.49	校舎校地管理	3.36
安全防犯	3.46		

# 自分を見つめてみよう 「児童アンケート」

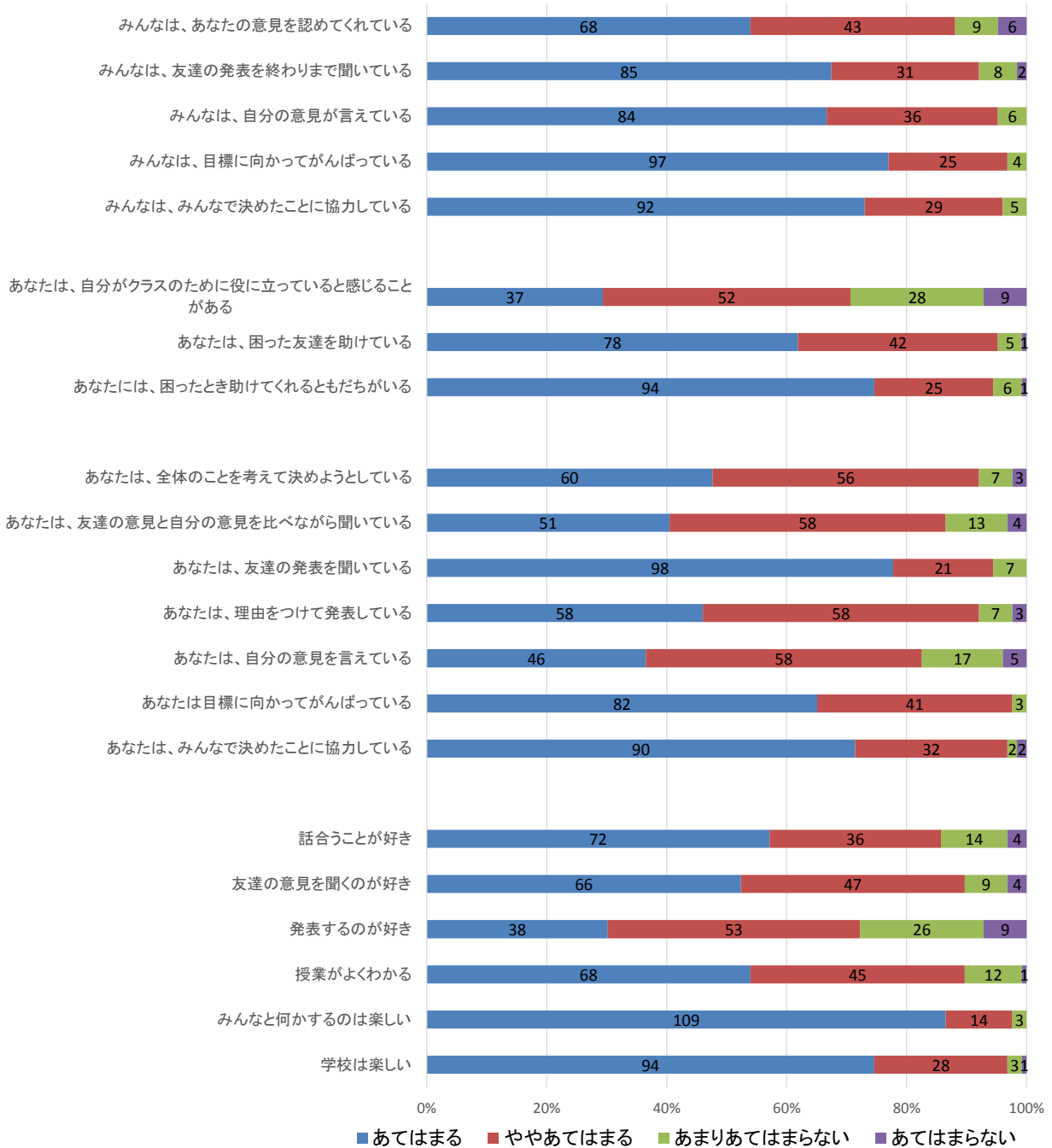
7月 全校

学校で生活しているときの気持ちや授業中の様子を教えてください。

気持ちにぴったりするところに○をつけてください。

	あてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない	評価点
学校は楽しい	94	28	3	1	3.71
みんなと何かするのは楽しい	109	14	3		3.84
授業がよくわかる	68	45	12	1	3.43
発表するのが好き	38	53	26	9	2.95
友達の意見を聞くのが好き	66	47	9	4	3.75
話合うことが好き	72	36	14	4	3.40
あなたは、みんなで決めたことに協力している	90	32	2	2	3.67
あなたは目標に向かってがんばっている	82	41	3		3.63
あなたは、自分の意見を言えている	46	58	17	5	3.15
あなたは、理由をつけて発表している	58	58	7	3	3.36
あなたは、友達の発表を聞いている	98	21	7		3.72
あなたは、友達の意見と自分の意見を比べながら聞いている	51	58	13	4	3.24
あなたは、全体のことを考えて決めようとしている	60	56	7	3	3.37
あなたには、困ったとき助けてくれるともだちがいる	94	25	6	1	3.68
あなたは、困った友達を助けている	78	42	5	1	3.56
あなたは、自分がクラスのために役に立っていると感じることもある	37	52	28	9	2.93
みんなは、みんなで決めたことに協力している	92	29	5		3.69
みんなは、目標に向かってがんばっている	97	25	4		3.74
みんなは、自分の意見が言えている	84	36	6		3.62
みんなは、友達の発表を終わりまで聞いている	85	31	8	2	3.58
みんなは、あなたの意見を認めてくれている	68	43	9	6	3.37

## 自分を見つめてみよう「児童アンケート結果」



## 「保護者アンケート」自由記述(ほぼ原文のまま)

- 父母が共働きで不規則勤務(休日も不規則)のため、毎日の宿題の量が多いのではと感じられることがあります。例えば、月に1~2回、週末にふれあいの時間として宿題の量を減らすなどできないものでしょうか。〔1年 母〕
- 1年生ですので、まだ授業にはなれていないのか、家庭での学習時に復習ができていない面もあります。今のところ保護者が付き添って課題などを行っていますので、自分のペースがつかめるまで見守って生きたいと思っています。〔1年 母〕
- 以前花館小の図書館を見る機会があり、木をふんだんに使い、明るい雰囲気の中たくさんのお子さんが本に親しんでいました。新築は無理にしても、もう少し本を充実させてもいいのでは?子どもたちにも図書室に親しむ機会がもっとあればよいのと思います。担任の先生のみならず、校長先生、教頭先生も一人一人のお子さんを見てくださっているなあと感じます。ありがたいです。〔2年 母〕
- 学校で過ごして家に戻るとやる事があってもやろうとしません。親の私たちが教えて子どもには届いていないようです。家庭学習の大切さを分かりやすい形で子どもたちに教えていただければ幸いです。〔2年 父〕
- 正直なところ今年に入ってから子どもが授業内容を理解できていない事が増えました。先生に聞くこともできないようです。昨年度はこのようなことはなかったので少し困っています。(分からないところは家で教えています)〔3年 母〕
- 子どもの笑顔が曇ることのないように、友達同士の関わりを見届けてほしい。〔3年 母〕
- 子どもたちの中で問題がおきた際の対応が不適切な時があるように思えます。日頃学校では、様々な取り組みや努力が目に見えて素晴らしいと思っていますが、子どもたち一人一人の事をよく理解できているのか疑問に思います。何がうそで何が本当なのか見極めてほしいです。先生方のことを子どもたちが信頼できずに不安感をもっている事が最近伝わってきます。家庭でも気をつけていますが、今の子どもたちは大人が思っているより精神面が弱いので。〔3年 母〕
- 集団登校の際「おはよう」とあいさつしてもおはようの返事がない。(上南)ここが残念!〔3年 祖母〕
- クラスの中で友達同士のけんかなのかいじめがあると小耳にはさみ、子ども同士の単なるけんかと思うようにしているが、少し気になるというか心配。(今そのような事件が多いので)〔3年 母〕
- 今年、水泳の指導者から授業で教えてもらう機会を作ってもらいありがたく思いました。これからもよろしくお願いします。〔4年 父〕
- 角六線を歩いている1年生が多い登校班が、時折田んぼの細い道を歩いたりしている。用水路があるので田んぼに降りて歩かないように指導してほしい。〔5年 母〕
- いつも多大なるご指導、本当にありがとうございます。今後も家庭でも声をかけてまいりますので、どうぞよろしくお願い致します。〔5年 母〕
- 学校での生活が、前よりよくわからなくなりました。友達関係など。個人面談で話があると思うので大丈夫ですが。〔5年 母〕
- 登校は、集団登校で高学年と一緒になので良いのですが、下校は、特に低学年が時間がかかり過ぎているように思います。(時々、まだここをあるいているの!!と見るときがあります)学校からも時々下校指導があればと思います。〔6年 母〕
- 小学校では、あいさつを強化していると思いますが、声が小さいのが気になります。春、秋の交通安全運動の時あいさつをしてくれる子どもはごくわずかです。(大人のほうからのあいさつが多いです)学校内、学校外でもあいさつをしてほしいです。学校に行くと、保護者もあいさつが少なく残念です。〔6年 母〕



# 一緒に考えて、進んでいきましょう！

## ●思いやりの心を持ち、いじめ・不登校のない楽しい学校生活を送るために、できることは。

本校の子どもたちは、まじめでがんばりやさんで、異学年同士は大変仲がよくやさしい言動がたくさん見受けられます。しかしながら、同学年同士では、馴れ合いの気持ちから発せられる相手を傷つける心ない言動もあります。その都度注意を促し、個別指導をし、傷が大きくなるように対処しています。思いやりのある言動は大いに賞賛し、それが広がるようにしたいものです。



また、いじめは、命と人権に関わる問題、しかも、どの子にも、どの学校にも起こりうる問題という認識を持ち、全児童・全教職員・全保護者で対応することが重要と考えます。そこで、本校では、まずいじめを生み出す素地を作らないために「いじめを出さない、開かれた心の通い合う学級づくり」や、「いじめにつながりそうな言動について共通理解し、いじめの芽を出させない子どもへの関わり方」等の研修を積極的に行い、各学級担任等が、日々の授業を通して支え高め合う学級集団づくりや、子どもたちの自尊感情を育てるように指導・支援を行っています。

また、いじめは早期発見して悪化を防止し、必ず解決しなければいけないという危機意識を持ちながら、いじめの兆候が発見された場合には、情報を共有し、迅速に、組織的に対応を行っております。子どもたち（や保護者の皆様）との日常的な「教育相談」や、定期的な「いじめアンケート」もその一環として行っています。その結果については、保護者の皆様に公表することが目的ではなく、当該の子どもへ指導を迅速に行うために実施しています。

友だちとの衝突やトラブルは、健全な人格形成のためには、ある面で非常に有益で、全面的に否定できるものではありません。しかし、健全な発達の途上にある子どもは、友だちとの衝突はあっても、いじめとは無縁です。

本校では、今後も子どもたちの人格的成長の支援を目的とする、積極的な生徒指導を今後も続けていきます。保護者の皆様にも子どもの様子が気になったらすぐに、学級担任や管理職にお話ししていただけるように、これからもお願いしたいと思っています。

## ●二極化傾向（あいさつ）解消のために、できることは。

「三つ子の魂百まで」ということわざがあります。明るいあいさつができることは自分のスキルとして小学生の今こそ身に付けておくと、人生が楽しく明るいものになると思います。一人一人の自覚が一番ですが、私たち大人も気を付けていきたいものです。

## ●発表力の向上、自己有用感の醸成のために、できることは。

自分の考えや意見を発表することに少し苦手意識をもっている子どもがいます。家庭学習の習慣が身に付いていないと感じている保護者の方もいました。

自分の思いや考えをどんな人の前でも、はっきり堂々と話すことができれば一番ですが、話すことは苦手でも、自分の考えをわかりやすく書くことができればいいなあと思っています。

また、学校では先生の話や指示が長くならず、子ども同士の関わり合いの中で学習のゴールに向かっていくような授業を心がけています。最後は、「一人一人が自分のことばで、わかったことやまだ理解できないことなどを発言できる・記録できる」ようになってほしいと思っています。

一人勉強もそれぞれの子どもが自分のスタイルで実践しています。私もノートを見せてもらい、アドバイスをするのが楽しみです。学年が上がるにつれて、写し学習やドリル学習だけにとどまらずに、自分のための学習になってきています。たとえば、「ドリルは①から⑳まで全部やるのではなく、読みの方を見て頭の中で書けなかったり、書く自信がなかったりする漢字だけを書き、そしてその漢字を使った単文を自分で作ってみる。」など、少しずつ量より質の一人勉強に移行していくようにしていきたいものです。



※「学習のタイトル記入」「学習日の記入」「ドリルであれば自分で丸付け」は最低限必要だよとアドバイスしています。

また、友だちと活動することが好きだという本校の子どもたちです。友だちがいてこそその学校生活だと思います。それに、自らの力で克服したり獲得したりしていくことの実感を持たせていきたいです。「あいさつは相手より先に明るくできる」「掃除を一生懸命できる」「いざというときには、ふざけないで真剣に活動できる」「分からないことをそのままにしないで、自分の力で理解するように努力する」など、当たり前前のことを当たり前前にできる人は、みんなのために必ず役に立っているのだよと励ましていきたいと思っています。



そして、何よりも嬉しかったことは、子どもも保護者の方も「太田南小学校が楽しい」「学校の雰囲気がよい」と感じていることです。ありがとうございます。励みになります。

縁があって太田南小学校で、子ども同士・先生と子ども・先生と保護者のふれ合いをもつ機会ができました。

よい人間関係の絆を大事にし、これからも「わかりやすく勉強を教えることに努め」「学校生活や心身の健康等について相談しやすい」教職員でありたいと思っています。

さらによい太田南小学校となっていくように、子ども・保護者・教職員それぞれ力を合わせて進んでいきましょう  
(文責：校長)